

# 令和3年度 病院事業会計の決算状況

## 1. 収益的収入

(単位:千円)

区分		令和2年度		令和3年度		増減額③ ③=②-①	増減率 ③÷①
		決算額①	構成割合	決算額②	構成割合		
入院収益	入院診療に係る収益	2,342,065	55.6%	2,199,995	45.6%	△ 142,070	-6.1%
外来収益	外来診療に係る収益	638,753	15.2%	670,340	13.9%	31,587	4.9%
その他医業収益	室料差額・健診収益・診断書料ほか	140,124	3.3%	204,841	4.2%	64,717	46.2%
医業外収益	国(県)からの補助金・市からの繰入金ほか	995,856	23.7%	1,684,512	34.9%	688,656	69.2%
訪問看護(介護)収益	訪問看護(介護)診療に係る収益	68,809	1.6%	66,229	1.4%	△ 2,580	-3.7%
特別利益	過年度損益修正に係る収益	24,143	0.6%	0	0.0%	△ 24,143	皆減
合 計 (A)		4,209,750	100.0%	4,825,917	100.0%	616,167	14.6%

## 2. 収益的支出

(単位:千円)

区分		令和2年度		令和3年度		増減額③ ③=②-①	増減率 ③÷①
		決算額①	構成割合	決算額②	構成割合		
給与費	職員に係る人件費	2,431,431	65.0%	2,388,963	61.9%	△ 42,468	-1.7%
材料費	薬品費・診療材料費ほか	399,279	10.7%	412,355	10.7%	13,076	3.3%
経費	委託料・賃借料・光熱水費・修繕料ほか	403,447	10.8%	534,332	13.9%	130,885	32.4%
減価償却費	病院所有の固定資産に係る償却費	288,573	7.7%	292,869	7.6%	4,296	1.5%
資産減耗費	固定資産の除却費ほか	5,640	0.2%	14,283	0.4%	8,643	153.2%
研究研修費	研究研修に係る旅費ほか	1,300	0.0%	1,868	0.0%	568	43.7%
医業外費用	借入金の返済に係る利息の支払・消費税ほか	139,008	3.7%	138,739	3.6%	△ 269	-0.2%
訪問看護(介護)費用	訪問看護(介護)診療に係る費用	69,009	1.8%	73,768	1.9%	4,759	6.9%
特別損失	資産の売却に伴う損失	444	0.0%	0	0.0%	△ 444	皆減
合 計 (B)		3,738,131	100.0%	3,857,177	100.0%	119,046	3.2%

## 3. 資本的収入

(単位:千円)

区分		令和2年度		令和3年度		増減額③ ③=②-①	増減率 ③÷①
		決算額①	構成割合	決算額②	構成割合		
企業債	設備投資にかかる借入金	41,200	49.5%	27,200	20.2%	△ 14,000	-34.0%
他会計補助金ほか	設備投資にかかる国(県)からの補助金ほか	40,757	49.0%	103,172	76.6%	62,415	153.1%
寄附金	設備投資にかかる寄附金	0	0.0%	4,356	3.2%	4,356	皆増
固定資産売却代金	固定資産売却に伴う売却収入	1,250	1.5%	0	0.0%	△ 1,250	皆減
合 計 (C)		83,207	100.0%	134,728	100.0%	51,521	61.9%

## 4. 資本的支出

(単位:千円)

区分		令和2年度		令和3年度		増減額③ ③=②-①	増減率 ③÷①
		決算額①	構成割合	決算額②	構成割合		
建設改良費	医療機器購入費、システム開発費ほか	109,863	22.1%	157,049	28.5%	47,186	42.9%
企業債償還金	借入金の返済に係る元金の支払	387,149	77.9%	394,146	71.5%	6,997	1.8%
合 計 (D)		497,012	100.0%	551,195	100.0%	54,183	10.9%

### ※令和3年度 収益的収支差引

(単位:千円)

収 入 (A)		支 出 (B)		
4, 825, 917	-	3, 857, 177	=	968, 740

### ※令和3年度 資本的収支差引

収 入 (C)		支 出 (D)		
134, 728	-	551, 195	=	△416, 467

市民病院の会計は「公営企業会計」が適用されているため「収益的収支」と「資本的収支」で構成されています。「収益的収支」とは病院の経営活動によって発生するすべての収支をあらわし、単年度の経営状況を示しています。「資本的収支」とは施設の建設改良に関する投資的な収支をあらわしています。

令和3年度の「収益的収支」は9億6,800万円の黒字、「資本的収支」は4億1,600万円の赤字となり、会計全体では5億5,200万円ほどの黒字となっていますが、収益的収支には、実際に現金の支出を伴わない減価償却費等の費用が含まれているため、資金の増減額とは一致しません。令和3年度は現預金が前年度比で6億9,700万円増加し、年度末における保有資金残高はおよそ23億8,800万円となっています。